

<p>新規就農者の素顔</p>	<p>農業経営の状況(現在)</p>
<div data-bbox="209 280 737 672" data-label="Image"> </div> <p>氏名：今枝宏冶 住所：兵庫県三田市下深田 年齢：41歳</p>	<p>農地：借地 約80a 経営内容：そらまめ 5a・スイートコーン 30a なす 8a・ブロッコリー 20a だいこん 6a・馬鈴薯 6a その他 (少量露地野菜)</p> <p>労働力：本人、妻 出荷先：JA、直売所、市内スーパー</p> <div data-bbox="863 609 1374 918" data-label="Image"> </div>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>10年間務めた会社を離れる 2014年 三田市下深田にある (株)おおにし農園で研修開始 2016年 独立就農</p>	<p>○良かった点 毎日家族と食卓を囲み、美味しいごはん(自分で作った野菜)が食べられる。頑張ったら、頑張った分だけ収入につながる。</p> <p>○苦労した点 収入が不安定であること、夏暑くて冬寒い。農家はアスリートと言われるように体力・気力・忍耐力が必要なこと。</p>
<p>農業を目指した動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<p>都市部で非農家のサラリーマン家庭に育ち、農業に憧れを持って育つ。前職での勤務先が田園都市の三田市にあり、農家出身の社員との出会いを切っ掛けに新規就農への道を歩み始めた。</p> <p>紆余曲折を経て、(株)おおにし農園の親方と出会い、おいしい野菜を作ることに目覚める。</p>	<p>独立就農は文字通り独りで農業をするイメージですが、農会や青年部や部会など、むしろ会社に勤めるよりも密に他人と関わる仕事が多いです。コミュニケーション能力がとても重要です。加えて全ての仕事(営業・事務処理・現場など)を寝る間を惜しんで独りで処理しないといけません。</p> <p>また、農村地域は都会の常識が通用しない場合が多々あります。柔軟で調和のとれた農業を目指しましょう。人とのつながりを大切に!</p>